

令和5年度経営改善委員会を開催しました。

富山市病院事業局では、病院事業における経営分析、医療提供体制及び経営改善に関する事項について審議するため、富山市病院事業経営改善委員会（以下「経営改善委員会」）を設置しております。

経営改善委員会は、医療関係者のほか、経済界、市民団体、行政等の様々な専門分野の委員8名で組織されており、富山市病院事業の経営改善に関する事項等について調査審議しております。

令和5年度第2回経営改善委員会では、令和5年度のタスクフォースの取組状況、経営状況（決算見込み）について報告を行ったほか、今年度中に策定する経営改善計画、公立病院経営強化プランについて協議を行いました。

令和5年度第2回経営改善委員会（令和6年2月16日（金）開催）

議事内容

- ① 令和5年度の経営収支状況（決算見込み）について
- ② 令和5年度の取組状況について
 - (1) 各タスクフォースの取組状況について
 - (2) 令和5年度第3四半期までの経営状況について
- ③ 令和6年度の取り組み（経営改善計画の策定）について
- ④ 公立病院経営強化プランの策定について

委員からは、多くの職員が関わるタスクフォースの取組や救急患者の受入数の増加などについて病院の努力を評価する意見があった一方、診療単価の向上のために継続した取組が必要との意見をいただきました。

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけは5類へ移行したものの、病床確保計画に基づく入院患者の受け入れ自体は続いているほか、光熱水費の高騰などにより医業費用は増加傾向にあるなど、病院経営を取り巻く環境は大変厳しい状況が続いておりますが、タスクフォースを用いて経営課題を整理し、実効性のある取り組みを短期間で集中して行っていくことで、引き続き、地域の皆さんに選ばれる病院づくりに取り組んでまいります。